



新しいノードのスイッチファブリックにケーブルを再接続してゾーニングします

ONTAP MetroCluster

NetApp
February 13, 2026

目次

新しいノードのスイッチファブリックにケーブルを再接続してゾーニングします	1
ファブリックから既存の DR グループを切断します	1
スイッチにケーブルを再接続して再設定します	1

新しいノードのスイッチファブリックにケーブルを再接続してゾーニングします

ファブリックから既存の DR グループを切断します

ファブリック内の FC スイッチから既存のコントローラモジュールを切断する必要があります。

このタスクについて

このタスクは MetroCluster サイトごとに実行する必要があります。

手順

1. 既存のコントローラモジュールをメンテナンス中のスイッチファブリックに接続している HBA ポートを無効にします。

「 storage port disable -node -node-name 」 - ポート番号 _

2. ローカルの FC スイッチで、既存のコントローラモジュールの HBA、FC-VI、および ATTO ブリッジ用ポートからケーブルを外します。

ケーブルを再接続するときに簡単に識別できるように、ケーブルにラベルを付けておく必要があります。ISL ポートのケーブルだけを接続したままにしておきます。

スイッチにケーブルを再接続して再設定します

RCF ファイルを適用して、新しいノードに対応するようにゾーニングを再設定する必要があります。

RCFファイルを使用してスイッチを設定できない場合は、スイッチを手動で設定する必要があります。を参照してください

- ["Brocade FC スイッチを手動で設定"](#)
- ["Cisco FC スイッチを手動で設定"](#)

手順

1. 使用している構成用の RCF ファイルを探します。

使用しているスイッチモデルに対応した 8 ノード構成用の RCF ファイルを使用する必要があります。

2. ダウンロードページの指示に従って RCF ファイルを適用し、必要に応じて ISL 設定を調整します。
3. スイッチの設定が保存されていることを確認します。
4. FC スイッチをリブートします。
5. 作成したケーブルレイアウトを使用して、既存の FC-to-SAS ブリッジと新しい FC-to-SAS ブリッジの両方を FC スイッチにケーブル接続します。

FC スイッチポートの用途が、に記載されている 8 ノード MetroCluster の用途と同じである必要があります "ファブリック接続 MetroCluster のインストールと設定" リファレンス構成ファイル (RCF) を使用できるようにするためです。

6. スイッチに対応したコマンドを使用して、ポートがオンラインであることを確認します。

スイッチベンダー	コマンドを実行します
Brocade	SwitchShow
シスコ	インターフェイスの概要を表示します

7. の手順を使用します "ファブリック接続 MetroCluster のインストールと設定" 作成したケーブルレイアウトを使用して、既存のコントローラの FC-VI ポートと新しいコントローラのケーブルを接続します。

FC スイッチポートの用途が、に記載されている 8 ノード MetroCluster の用途と同じである必要があります "ファブリック接続 MetroCluster のインストールと設定" リファレンス構成ファイル (RCF) を使用できるようにするためです。

8. 既存のノードから、FC-VI ポートがオンラインであることを確認します。

MetroCluster インターコネクト・アダプタ・ショー

MetroCluster interconnect mirror show

9. 現在のコントローラの HBA ポートを新しいコントローラにケーブル接続します。
10. 既存のコントローラモジュールで、メンテナンス中のスイッチファブリックに接続されているポートを有効にします。

「 storage port enable -NODE-NODE-NAME_-PORT_PORT_ID_」

11. 新しいコントローラを起動し、メンテナンスモードでブートします。

「 boot_ontap maint 」 を使用してください

12. 新しい DR グループが使用するストレージのみが新しいコントローラモジュールに認識されることを確認します。

他の DR グループが使用するストレージが認識されないようにしてください。

13. このプロセスの最初に戻り、2 つ目のスイッチファブリックを再ケーブル接続します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。